

# Mizuho Daily Market Report

2023/4/10

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	131.37	132.16	+0.38	▲0.70
EUR	1.0908	1.0905	▲0.0017	+0.0066
AUD	0.6709	0.6672	+0.0000	▲0.0013
SGD	1.3282	1.3298	▲0.0007	▲0.0011
CNY	6.8774	6.8679	▲0.0051	▲0.0057
MYR	4.4012	4.4015	+0.0035	▲0.0137
THB	34.08	34.07	+0.20	▲0.13
IDR	14927	14913	+0	▲82
PHP	54.42	54.42	+0.00	+0.05
INR	81.91	81.90	+0.00	▲0.29

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.391%	+8.6 bp	▲7.7 bp
日本(10年)	0.470%	▲0.2 bp	+11.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.183%	+0.0 bp	▲10.9 bp
オーストラリア(5年)	2.909%	+0.0 bp	▲13.6 bp
シンガポール(5年)	2.821%	+0.0 bp	▲11.4 bp
中国(5年)	2.684%	▲0.3 bp	+0.5 bp
マレーシア(5年)	3.505%	+0.6 bp	▲3.4 bp
タイ(5年)	2.081%	+0.0 bp	+3.4 bp
インドネシア(5年)	6.342%	+0.0 bp	▲4.6 bp
フィリピン(5年)	5.762%	+0.1 bp	▲3.3 bp
インド(5年)	7.008%	+0.0 bp	▲16.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,485.29	+0.0%	+0.6%
N225(日本)	27,518.31	+0.2%	▲1.9%
STOXX60(ユーロ圏)	4,309.45	+0.0%	▲0.1%
ASX(オーストラリア)	4,203.91	+0.0%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,300.48	+0.0%	+1.3%
SSEC(中国)	3,327.65	+0.5%	+1.7%
KLSE(マレーシア)	1,427.04	+0.2%	+0.3%
SETI(タイ)	1,577.07	+0.4%	▲2.0%
JKSE(インドネシア)	6,792.765	+0.0%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,488.51	+0.0%	▲0.2%
SENSEX(インド)	59,832.97	+0.0%	+1.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	271.99	+0.0%	+1.6%
金	2,007.91	+0.0%	+2.0%
原油(WTI)	80.70	+0.0%	+6.6%
銅	8,806.75	+0.0%	▲2.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	131.00	—	133.60
EUR/USD	1.0820	—	1.0970
AUD/USD	0.6600	—	0.6720
USD/SGD	1.3220	—	1.3430
USD/CNY	6.8650	—	6.8960
USD/MYR	4.3850	—	4.4130
USD/THB	33.95	—	35.20
USD/IDR	14800	—	15030
USD/PHP	54.25	—	54.65
USD/INR	81.70	—	82.50

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は131円台後半の水準でオープン。海外各国が休場で薄商いの中、米3月雇用統計を控えて131円台後半で方向感なく推移。小幅な値動きに留まり、131円台後半の水準で海外時間へ。アジア通貨についても、グットフライデーで香港、シンガポールを始め多くの国が休場、かつ米雇用統計の発表を控え様子見ムードとなり低調な取引の中、方向感のない推移となった。

海外時間のドル円は131円台後半でのレンジトレードが続いた後、131円台半ばの水準でNYオープン。NY時間朝方は米3月雇用統計の結果が発表され、非農業部門雇用者数や平均時給は予想範囲内の結果、そして失業率は予想を下回ったことが伝わり、特段のサプライズは見当たらなかった。しかし、今週発表された一連の米経済指標が予想以上に弱い内容だったことから、雇用統計も予想以上に弱い内容となること事前に警戒されていたためか、発表直後は米国債売り・ドル買いで反応。一時132円台半ばまで上昇するが、引き続きグットフライデーで市場参加者が少ない中、買いは長続きしなかった。NY時間午後は132円台前半で方向感なく推移し、結局、132円台前半の水準でクローズ。

## 【金利】

GoodFriday休暇のため米債市場は短縮取引の中、カーブはベアフラット化。雇用統計が堅調な結果となったことを受けて、短中期ゾーン中心に金利上昇。

## 【予想】

本日のドル円は上値重く推移する展開を予想。先週発表されていた各種米経済指標は、週末の雇用統計こそ堅調であったが、他指標については決して楽観視出来る結果ではなかった。景気後退懸念が燃るなか、ドル円は上値重く推移しよう。

## 【本日の予定】

(日本) 1-3y、5-10y、10-25y、25y超  
(日本) 2月 国際収支  
(日本) 3月 景気ウォッチャー調査  
(日本) 3月 消費者態度指数  
(アジア) 1Q シンガポール GDP  
(アジア) 3月 NZ REINZ住宅売上高  
(アジア) 3月 インドネシア 外貨準備高 / 対外純資産  
(アジア) 3月 中国 資金調達総額  
(アジア) シンガポール MAS  
(アジア) 休場 香港、豪州、NZ、フィリピン  
(欧州) 2月 キリジャ 鉱工業生産  
(欧州) 3月 キリジャ CPI  
(欧州) ルウェー、オランダ、スペイン、キリジャ、  
(欧州) ホーランド、ハンガリー  
(欧州) 休場 英国、独、仏、スイス、ベルギー、伊、  
(米国) 2月 卸売在庫(確) / 卸売売上高  
(米国) 2月 消費者信用残高

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。